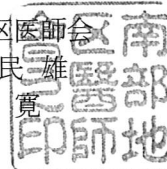


南医発第 273 号
令和5年11月13日

関係各位

一般社団法人 南部地区医師会
会長 湧上 民雄
担当理事 城間 寛



令和5年度南部6市町在宅医療・介護連携推進事業
「口から食べるを支える食支援～在宅、施設での多職種連携～」研修会について
(ご案内)

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より当在宅医療・介護連携推進事業にご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、高齢化の進展に伴い、要介護高齢者の中には嚥んだり、飲み込んだりすることが困難な「摂食・嚥下障害」のある方が多く、「摂食・嚥下障害」は低栄養、誤嚥性肺炎、窒息等の要因となっています。

一方、介護や支援が必要な高齢者にとって「口から食べる」ことは、栄養の摂取だけでなく、食べる楽しみや生きる意欲に繋がります。口から食べるを支える食支援にあたり、主治医や訪問歯科医、看護師、管理栄養士、言語聴覚士、歯科衛生士等の医療職と日常生活で口腔ケアや食事介助などを提供する介護職との多職種連携が重要です。

このたび、在宅や施設、通所系サービスなどで抱える食支援の困り事や悩み等「あるある事例」をとし、医療・介護関係者の食支援に対する理解を深め、多職種連携の推進を図ることを目的に下記のとおり研修会を開催いたします。

つきましては、ご多忙の折誠に恐縮に存じますが、本研修会にご参加くださいますよう、また貴管下関係者に対する周知方についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

日時 令和5年12月14日(木) 18:30～20:00 参加無料

場所 南部地区医師会館 2階 多目的ホール (八重瀬町字友寄 891-1)

方法 会場参加(60名) ※食支援について多職種で話し合うため会場にお越しください。

主催 糸満市、豊見城市、南城市、与那原町、南風原町、八重瀬町、南部地区医師会

対象 南部地区の医療・介護関係者、施設関係者、訪問看護、介護支援専門員、地域包括支援センター、行政、その他関係者(定員60名)

内容 講演 & グループワーク

講演Ⅰ「口から食べるを支える食支援～多職種が連携し支えるために～」
講師 合同会社 Comer 代表 摂食・嚥下障害看護認定師 大城清貴氏

講演Ⅱ「訪問歯科診療とは?～2024年トリプル改定にみる歯科と介護との連携」
講師 モリヤデンタルオフィス 院長 森谷良孝氏

講演Ⅲ「食支援の悩みへの対応～言語聴覚士の立場から～」
講師 大浜第二病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 科長 大江圭子氏

申込締切 令和5年12月8日(金) ※事前準備があるため当日申込は不可
申込方法 下記のQRコードまたはURLにアクセスしてお申し込みください。

<https://nanbuzai.page.link/jBzd>



お問い合わせ先 : 南部地区医師会(南部在宅医療介護支援センター)

TEL 098-851-3650 FAX 098-851-8842

口から食べるを支える食支援 ～在宅、施設での多職種連携～

在宅や施設、通所・訪問系サービスなどで抱える食支援の困りごとや悩みなど「あるある事例」をとおり、医療・介護関係者の食支援に対する理解を深め、多職種連携を推進する目的で研修会を開催します。
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

令和5年12月14日（木）18：30～20：00

場所：南部地区医師会館 2階ホール（八重瀬町字友寄891-1）
参加費無料 ※会場にご参加ください

講演Ⅰ 口から食べるを支える食支援
～多職種が連携し支えるために～

講師 合同会社Comer 代表
摂食・嚥下障害看護認定看護師 大城清貴氏



講演Ⅱ 訪問歯科診療とは？
～2024年トリプル改定にみる歯科と介護との連携～

講師 モリヤデンタルオフィス 院長 森谷良孝氏



講演Ⅲ 食支援の悩みへの対応～言語聴覚士の立場から～
講師 大浜第二病院 リハビリテーション科
言語聴覚士 科長 大江圭子氏

グループワーク

食に関するあるある事例をとおして、多職種の視点や方法を学び、取り組みについて話し合う

申込方法 申込期間12月8日（金）まで

下記のURL 又は QRコードからお申込みください

<https://nanbuzai.page.link/jBzd>

